

日本学術会議憲章検討分科会（第7回）議事要旨

1. 日 時：令和8年5月15日（金）10：00～11：30
2. 場 所：オンライン開催
3. 出席者：磯博康委員長、中村征樹委員、芳賀満委員、加藤和人委員、樋田京子委員、森口祐一委員
参考人：川嶋四郎 第一部会員

4. 議事次第

- (1) 前回議事要旨（案）について
- (2) 日本学術会議憲章案について

5. 配布資料

- ・資料1 前回議事要旨（案）
- ・資料2 日本学術会議憲章案
- ・資料3 声明の背景説明と経過
- ・資料4 使命・未来展望・価値（一般の人へのメッセージ）

6. 議事概要

日本学術会議憲章案について（主な意見）

- ・日本学術会議憲章は日本学術会議の総意に基づく対外的な公約である。会員・連携会員、協力学術研究団体、職員といった構成員に意見を求める手続きを取る必要があるのではないか。
 - ・一般市民が読んで分かりやすいものとすることや、英訳した場合に意味が通じるか考えながら憲章案を作ることが重要である。
 - ・日本学術会議法の成立に至るまでの経緯等の事実関係を記すことが必要である。
 - ・第3項については、多様な学術分野の包摂と、多様な科学者の参画という2つの要素から構成されていることに沿って整理してはどうか。また、DEI（Diversity, Equity, and Inclusion）の観点を含めることとしてはどうか。
- その他、憲章案について議論を踏まえた修正を行った。

以 上